



- 3 新年のご挨拶永年勤続表彰
- 3 学習会(パワハラ防止法)
- 4-5 クリスマス会
 - 6 職場体験実習 4 年ぶりのたこ焼き屋台
- 7 秋と石鎚と私
- 8 編集後記







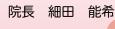
明けましておめでとうございます。

辰年は荒れるといわれているそうですが、新年早々の地震、航空機事故と、大変な状況から始まりました。被災された方、被害に遭われた方には、心よりお見舞い、お悔やみ申し上げたいと思います。

堀江病院のことに話を移したいと思いますが、当院の東館、新館と呼ぶことも多いのですが、つい最近建てたばかりと感じておりましたが、病棟運用開始は平成26年8月で、今年の8月で早10年がたちます。10年前と比べ、世界や国内の情勢は激変しております。医療を取り巻く状況も、色々と変化が見られます。新たな診断や治療の装置、新薬も出てきておりますが、使用や投与するための条件が付いているものも多くなりました。それらも念頭に置き、設備の充実を図っていかなければと思います。

また、職員研修などを充実させソフト面での医療サービスも向上させていければと思います。 荒れる年を無事に乗り切りたいと願っております。

本年もよろしくお願いいたします。







令和5年12月10日9名(定年2名・勤続20年2名・勤続10年5名)の方に表彰状と 記念品が贈られました。







永年

続表彰







学習会(パワハラ防止法)



当院では毎月学習会を開催しております。12月は「ハラスメントのない職場」と題し て外部講師(よんやく)をお招きして学習会をしていただきました。

2020年に大企業を対象として施行され、2022年には中小企業も対象となり完全義 務化により事業主も対策を講じなければならなくなりました。ハラスメントには様々 あり、初めて聞くものもありましたが、それぞれについて簡潔に説明していただきま した。ハラスメントが職場で行われると生産性やモラール低下にもつながり、人材の 流出が起こると企業や個人も大きな損害を受けることになりかねません。労働施策総 合推進法の第9条のパワハラの定義によると「優越的な背景とした言動で業務上必要 範囲を超えて職場環境を害する行為」とされておりこの3つの要件すべて満たすとパ ワハラに該当するようです。これは上司だけではなく、同僚なども対象に含まれてい ます。パワハラをしている人には自覚がない。パワハラを受けている人は被害的にな りすぎているなどから解決が難しく、裁判事例では個人の受け止め方で差があり、パ ワハラだと認定されないケースもあるようです。

怒りの感情をコントロールするアンガーマネジメントは、6秒間の間に違うことに意 識を向け、その後に冷静になり、過去に対しての怒りの感情が治まり、将来に向かっ てどのようにしていけばいいか正すことが出来るのだといいます(日本語には様々な 表現方法があります。多くの語彙を習得してネガティブ思考からポジティブ思考へ変 換できる術を身に付けたいですね)。

最近では精神疾患の労災の件数が増えてきており、心療内科に通院している人も増え てきているようです。残業が多く自分の時間が取れず、リフレッシュする時間が失わ れてしまい正常な判断ができず、病気を発症してしまう(気分転換大事ですね)。働 き方改革では残業時間に上限を設けて厳しい政策をおこなっていますが、一方で国が 一律で残業を規制するのは、働いて収入を増やしたい人たちから反対の声もあり賛否 両論あるようですが…。メディアなどではパワハラなどによる事件が多く報道されて おり、特にスポーツや芸能関係は上下関係が厳しいという構造なども、パワハラが起 きやすい環境なのかもしれません。SNSの普及で便利になってきている反面、使い方 を間違えて事件(名誉棄損など)になってしまうニュースが最近では本当に多くなっ てきたと思います。

人口減少に伴い働き続ける生涯現役時代に突入していくなか様々な年代、性別、価値 観の人がお互い働きやすい職場環境を整えることが必要だと感じました。この点では 当院は残業がほとんどなくワークライフバランスもとれている職場だと思います。

自分自身もハラスメントに対する認識が浅かったため、今回の講義ではより理解が深 まったと思います。心も体も健康で働き続けるにために多様性の理解を深め、加害 者、被害者にならないように業務を遂行していきたいと思います。とてもわかりやす い学習会だったので知識が深まり良い機会となりました。有意義な時間をどうもあり がとうございました。 看護部 篠永

CHRISTMAS クリスマス会





クリスマスリース作り



3病棟は作業療法士以外にも3カ月に1回、看護師が主 体となって病棟レクを開催しています。今回は11月に クリスマスに向けて行ったクリスマスリース作りの様子 をお届けします。紙皿の上に、緑色の折り紙で輪っかを 作り葉っぱに見立て飾りました。





リボンや型抜きした様々な色の折り紙を自由に貼り付け て完成です。患者さん一人ひとり個別性があり、とても 素敵なリースがたくさんできました。完成したリースは 自室に飾りクリスマスを迎える準備をしました。患者さ んも看護師も楽しくお話をしながら作ることができ、と ても良い時間となりました。最後に患者さんと看護師で 大きなクリスマスリースを作りました。大きなクリスマ スツリーはDルームに飾り、いつでも見られるようにし ました。3病棟のクリスマスシンボルとして病棟を明る くしてくれました。



短い秋があっという間に過ぎ去り、年末押し迫る12月22日。 5病棟ではスタッフ、入院患者さん総出でちょっと早めのクリ スマス会を実施しました。

11月から患者さん達は合唱の練習をしたり、飾り付けの準備に いそしみ、スタッフは出し物の練習で投げ飛ばされたり(武道 の型の演武です)。病棟からは少し早めのデザートの贈り物。 ケーキかプリンのお好みの方を選んでもらい、日常とはちょっ

と違うデザートにほころぶ顔があちらこちらで見られまし た。

本番当日は、不慣れな事にしどろもどろする事もありまし たが、そこは準備から共に頑張った同志である患者さんと スタッフ。フォローをしたり励ましあったり終始温かい雰囲 気の中、無事クリスマス会を執り行うことができました。











最後の参加者全員に ジュースとお菓子のクリスマス プレゼントには長蛇の列が できていました。



途中には、医師による サプライズコンサートも開かれ、 スタッフも患者さんも一時 その音色に聞き入りましたの



コロナ禍で行えていなかった行事が実施されるようになり、入院生活に潤いとメリハリをつ けることが出来るようになってきました。もういくつ寝るとお正月。この冊子を読んでいた だけている頃、みなさんはどんな新年を迎えたでしょうか。

面会も時間・人数制限はありますが、去年から開始しております。その際はお手数ですが予 約のお電話を一報お願いいたします。

冷え込みはこれからが本番。みなさんも体調管理には気を付けていきましょう。

職場体験実習 AEDを使用した救命体験

9月7日、8日と2日間内宮中学校の生徒さんが6名職場体験に来られました。自動体外式除細動器(AED)の体験では皆さんとても興味津々で職員の説明を聞いていました。倒れた人を発見したら119番に通報し救急車を要請。呼吸を確認して必要であれば心肺蘇生開始する。AEDには体に電極パッドを装着すれば医学的知識がなくても使えるよう、電気ショックが必要かどうかを測定・解析する機能があり、必要と判定されれば通電される仕組みになっています。救急車が来るまでの間に適切な措置を行っていれば命を救える確率が高くなります。AEDはスーパーや病院、学校など大きな施設には設置されていますので、実際に人が倒れている場面に遭遇した場合は今回の体験を思い出して頂ければと思います。







4年ぶりのたこ焼き屋台 【福角会祭】



令和5年10月15日第28回福角会祭がいつきの里で開催され、当院から恒例となっているたこ焼き屋台の出店を行いました。新型コロナウイルス感染症が流行し、遠ざかっていた屋台出店ですが、5類移行となり初出店となります。感染症流行に伴うイベント規模の縮小や物価の上昇といった変化の影響も心配されましたが、一時は60人以上の行列ができる程の大盛況のうちに幕を閉じました。このようなイベントに参加することで、他施設の方や

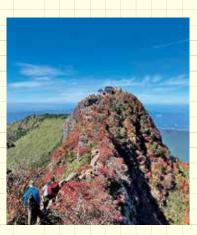


地域の方々との交流の大切さを改めて実感するとともに、屋台参加メンバーとの絆をさらに深めることが出来ました。今回4年ぶりとなった出店に関わっていただいたすべて方へ感謝したいと思います。また、今後も変わらずこの活動を続けていくことで、少しでも地域社会へ貢献できればと思います。 野本 隼

秋と石鎚と私

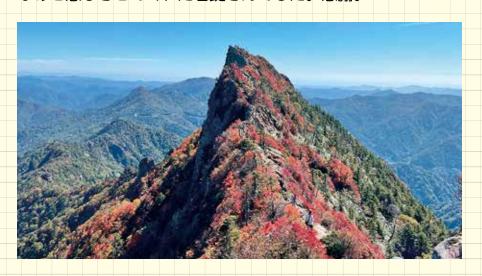
2病棟 渡辺 将克

春頃から漠然と石鎚山登ってみたいなぁ、と思っていました。ちなみに登山経験はほぼ0のど素人です。しかし友人と休みが合わないとか時間が無いとかで登れずにいました。先日職場の先輩と話してい



ると、その先輩は昔よく石鎚山に登っていたとのこと、今の季節(秋)は最高だということ、登山は気持ち良いよ、との情報あり。もれなく僕の超単細胞な好奇心とミトコンドリアに火がつきました。善は急げ、次の日の早朝石鎚山に向かってバイクを走らせました。休みが合わないとか時間が無いとか言っていましたが、結局何か行動する時ってどれだけ覚悟があるかなんだなとか思っていたり。いざ登り始めると天気も景色も最高で、超気持ち良いーー!でした。3、4時間歩いてへとへとになってくると周りの音が聞こえなくなるようなゾーンに入ったり、途中、この鎖から手を離したら、あと数十センチ足がずれたら、99.99%アウトやん…的な本気で自分の命と向き合う場面もあったり。多分こういうのが脳だか心だかに良いんだろうなと。外界からの刺激や情報、家族や仕事等を切り離し思考を停止させ五感に身をゆだね、「あーしんど」「景色エグー!!」「足いて~」「空気うめー!」とか自分自身と対話する時間がすごく大切なんだなって実感しました。

ここ数十年、数百年で文明はえげつないスピードで進化してきましたが、なんだかんだ数百万年、数千万年前から受け継がれているホモサピエンス先輩のDNAが、狂気乱舞する自然の中に身を投じることや体験をすることが心地良いんだなぁと感じさせてくれた石鎚さんでした。感謝。







令和 5 年 9 月7日に松山東ライオンズクラブ様のご協力で献血が可能な職員数名が日本赤十字社の車両で献血を行いました。







編集後記

今年の干支は辰ですね。皆さんどのように正月を過ごされましたでしょうか?私は「ペイ・フォワード」というアメリカの映画を観ました。その中で主人公の小学生が学校から世界を変えるにはどうしたら良いかという課題に



対し、「人から善意を受けたらその受けた人に対して恩を返すのではなく、違う人に対して善意を与える。与えられたみんながまた違う人に与えていく。そうすれば世界は好循環になっていく」という方法を考えだしました。一人ひとりがこの考え方を実際に行えば素晴らしい世界になるのではと感じました。"行動すれば未来は変わる change the world"今年は昇龍の如く新たな目標に向かって邁進する年にしたいと思います。また皆さんに映る世界が素敵になることを願っております。



〒799-2652 愛媛県松山市福角町甲 1582 番地 TEL089-978-0783 (代表) FAX089-979-1950 http://www.horie-hp.jp/



- ■佑心會相談支援事業所
- ■共同生活援助 いこいの家

堀江病院 松山

検索



〈交通案内〉

松山中心部から車で20~30分(松山―北条バイパスからすぐ) JR堀江駅から徒歩で約10分 伊予鉄バス堀江停留所から徒歩で約10分